

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

|       |                              |                                |                               |
|-------|------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 課題番号  | 25220206                     | 研究期間                           | 平成 25 年度～平成 29 年度             |
| 研究課題名 | 網羅的糖鎖解析による新規癌マーカーの探索と診断技術の開発 | 研究代表者<br>(所属・職)<br>(平成28年3月現在) | 西村 紳一郎（北海道大学・大学院先端生命科学研究院・教授） |

【平成 28 年度 研究進捗評価結果】

| 評価   | 評価基準                           |   |
|--|--------------------------------|---|
| A+   | 当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる |   |
| ○  | A                              | 当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる                           |
|  | A-                             | 当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である |
|  | B                              | 当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である                                |
|  | C                              | 当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である                |
| (意見等)  |                                |   |
| <p>本研究は、研究代表者らが開発した糖鎖解析法を基盤として、癌マーカーの探索と各種がんの臨床的な診断技術の開発を目的としている。当初目的は明確であり、それに伴う研究組織も臨床医を含めた実質的な組織が組まれている。実際、癌、精神疾患、先天性疾患の糖鎖マーカーを発見している。</p> <p>独創性もあり、期待される点も多いが、当初の目的（癌マーカーの探索と診断技術の開発）から少し方向性があいまいになっているため、今後、当初目的に沿った研究の進展に期待したい。</p> |                                |   |